9月23日 今日はきがえの場所にいきていたんだこくむりがいました。 →「こくむり」は「ごきぶり」(cuccaracha)ですか? 「きがえの場所」→「こういしつ」 seria きょうはこういしつに生きているゴキブリがいました。

私がハンドペーパーのタワルで、そのむしを取って、石囲さんに「何をすればいいかな?」をたずねて、かれが、わたしの手からその?(むし?)を取ってばかりか、おゆをさがし、?(むし?)の入れて、ゴミにもすてました。

→「タワル」→「タオル」 \* \*タワル・\*タワール  $\bigcirc$ タオル  $\boxed{toalla}$ はタオルです。なんどもなおしています!

「~ばかりか」は「~だけでなく、それにくわえてもっと」の意味があります。 おゆは むしに入れることはできません。 むしをおゆに入れることはできます。

私がハンドペーパーのタオルでその虫を取って、石囲さんに「何をすればいいですか」とたずねると、石 囲さんは、私の手からその虫を取って、おゆをさがし、その虫をおゆに入れてからゴミばこにすてました。

コクムリをころすために、そのトリックがあるのが??らなかった(知らなかった?) →**ゴキブリをころすために、そのようなトリックがあるのを知らなかった**。

いつもスプライでしました。 →**いつもスプレイをかけていました**。

しかも、キッチンの中の氷の場所も洗った。 →この文は、ゴキブリのことと かんけいありますか? もし、あるのだったら、「しかも」を使うと、 びっくりのかんじがあります。たとえば、「ゴキブリがいました→ころしました→他の場所と氷の場所を 洗いました。(どうして氷の場所を洗いますか?びっくりです)」のかんじ だから、「そのあと、キッチンの中の氷の場所を洗いました」のほうがいいです。

「一ばんまずのは二個のおゆのバケツをのこった氷がきえるために、入れることです。 →一ばんはじめにするのは、二個のおゆのバケツをよういして、のこった氷をとかすために入れます。

その後、ビールがおいたトイレをよこにおいて、フォークで氷のトレイを取って、全部の部分を取ることです。」

→「全部の部分」は「のこっている氷」のことですか?「氷を入れるところ」のことですか?
その後、ビールがおいてあるトレイのよこにおいて、フォークで氷のトレイを取って、全部の氷をとります。

みつめは、キッチンのマシンその部分を洗っている間にアルコールで真っ白い布を使って、その場所を洗うことです。 →みつめ → みっつめ

さい終に全部を正しい場所にもどすことです。

→さい終(さいしゅう)? 0 querias decir さい後(さいご)? さいごに、全部をもとの場所にもどします。 ※さい終→プロセスの終わり さい後→じゅんばんの一ばん終わり。

なお、何かの仕事をおわるかんじがするとき、べつのことをする前に、もう一度を確認しないといけないです。 →なお、何かの仕事が終わったとかんじた時は、次のことをする前に、もう一度確認しないといけないです。 9月25日

今日はスリジャナさんと山根さんが私に、お客様がガストのせいで、その方のふくを考しちゃった、何を する。

→この文しょうにはメインの動詞がないです。 、スリジャナさんと山根さんが、ジュディスさんに「ガストのスタッフがお客さまの服を汚しました。 どうしますか?何をしますか?」を教えました。の意味ですか?

さいしょにあやまって、クリニングサービスにめぐって告たいます。
→「めぐって告たいます」いみがわかりません。
クリニング→クリーニング

まず、あやまって、クリーニングサービスをせつめいします。の意味ですか?

ガストが無りょうで考れたふくを取って、クリニングステーションで洗って、お客様に返すことサービス をしている。

→考れた??よごれた(汚れた)ですか?

ガストが無りょうでよごれたふくをクリーニングして、お客さまに返すサービスをしています。

お客さまは反しなばあい、マネージャの出下さんにしらせてから、お客さまのふくをあずかります。

→「反しない」は何ですか? なっとくしない (no esta de acuerdo) ですか? お客さまがなっとくしないばあい、マネージャーの出下さんにしらせてから、お客さまのふくをあずか ります。

他の問だいは、でんぴょうをスカーンすることで、皿を外にわたすことをする前?に、ちゃんと人かずと まいりょうりのかずを確認しないといけない。

・スカーン→スキャン ・人かず→人ずう(にんずう) ・「まいりょうり」はお客さんがちゅうもんした「ぜんぶのりょうり」のことですか? esto no entiendo bien. Pero seria

でんぴょうをスキャンする前に、ちゃんと人ずうとりょうりのかずを確認しないといけない。

9月26日

今日はでんぴょうの内容をちゃんとちゅうしゅうに読むことにかくにんしました。

・ちゅうしゅう?seria しゅうちゅう?

Si lo es....

今日はでんぴょうの内容をちゃんと、読むことにしゅうちゅうしました。

石囲さんの助けで、まだ分からなかった所が分かるようにしました。

たとえば、ウバ―の時にそのまだ頭だけから書けなくひでもいつも「き」のよこにあるかん字は「むき」 と読んで、はしとシルバーなしの意未です。

ウバ—→ウーバー

- 頭だけから書けなくひでも
- 「むき」seria「ぬき(抜き)」
- 意末→意味

querias decir

たとえば、ウーバーの時にいつも「き」のよこにあるかん字が読めなくて、それは、「ぬき」と読んで、 はしとシルバーなしの意味です。

それにその目だまやきがソーセージとベーコンをわたすかどうかで、サラグがドレ―シングなし、あるい はあるしかどうかもかく認しないといけない。

・「その目だまやき」はどの目だまやきのことですか?

- ・この文章は「石囲さんの助けで分かるようになったこと」ではないですね。なので、「それに」はつ かいません。
- 「目だまやきがソーセージとベーコンをわたすかどうか」はどういう意味ですか?「目だまやきに ソーセージとベーコンをつけるかどうか」ですか?

ドレ―シング→ドレッシング

→自だまやきにソーセージとベーコンをつけるかどうか、サラダはドレッシングなし、あるいはありか どうかも確認しないといけない。

あとはココアパウダーのマシンのトレイは上から上までをおかないで、前?からとちょっと上から上むし おします。

「上から上まで」は何ですか? esta parte no entiendo.

9月27日

今日は多いことがおこりました。→**今日はたくさんのことがおこりました**。

・「多い」es un adjetivo que expresa una cantidad o número grande, pero al conectarlo directamente con el sustantivo 「こと」el significado se vuelve ambiguo. No queda claro 'qué es lo que es mucho' concretamente.

まず、マネージャの出下さんとけいやくが長せ?十二がつにつづけるかどうかの会話して、かれのそうだ んが聞こえました。

・No veo bien despues de 「長せ」. Imagino que…..

まず、マネージャーの出下さんとけいやくをえんちょうして、十二がつもつづけるかどうかの話をしま した。

それに、この方の助けで、正しい「??????」のアプリが見つけて、アッンケートがこたえられまし

「この方」はマネージャーの出下さんのこと?

アッンケート→アンケート

→出下さんに教えてもらって、正しい「?????」のアプリを見つけられて、アンケートにかたえられ ました。

つぎに、石囲さんのおかげで、私がしひお客さまの目にわるいことを気付きました。

→「ひしお客さまの目にわるい」は何ですか? つぎに、石囲さんのおかげで、・・・・お客さまの目にわるいことに気付きました。

たとえば、ケチュップを前?のがわをトレイと皿におくこと。

ケチュップ→ケチャップ

→ケチャップをおくばしょは、トレイと皿の前です。の意味ですか?

si lo es ·····

ケチャップはトレイと皿の前におきます。

それに両方の目だまやきは本当にフライっぽいで、そのキッチンからわたした目だまやきはそのままじゃない場合、キッチンのみんなさんにおねがいして、ちょっとまって、お客さまにわたします。 ・「そのまま」はなんですか?「ふつうの目だまやき」ですか?それとも、「両方やいた目だまやき」

ですか?

→両方やいた目だまやきはフライのように見えます。キッチンから出た目だまやきはふつうの目だまやきでした。キッチンの人に「両方やいた目だまやき」をおねがいします。できるのを待ちます。そしてお客さまに出します。の意味ですか? Si lo es….

それに両方やいた目だまやきは本当にフライのように見えます。キッチンから出された目だまやきが両方やいたのじゃない場合、キッチンのみなさんに「両方やいてください」とお願いします。できるのをまっ て、お客さんにわたします。

最後には、石囲さんが忠告してもらいました。

→最後は、石囲さんに忠告されました。

一つの仕事を半分して、べつの仕事を半分して、さっきの仕事を後って、二つ目の仕事を後ってのかわりに、かんぺきに始めての仕事をして、かんぺきに二つ目の仕事をした方がいい。

「後って」seria 終わって?

→一つの仕事を半分して、二つ目の仕事も半分して、また最初の仕事を終わらせるのではなく、最初の 仕事をかんぺきに終わらせてから、二つ目のしごとをしたほうがいい。

そのように後る時間がなくても、べつの人が何がのこったのが分かりやすくなります。 →そうすることで、終わる時間がなくても、ほかの人が何がのこったのか分かりやすくなります。